育てよう健全な遊び活動を

――主体性大切にした「地域子ども会」の育成へ――

市と教育委員会では、青少年の健全育成をはかるため、県でも力を入れてすすめている「地域子ども会の育成」に力を入れたいと考えています。

いままでも部落子ども会や校外子ども会がありますが、これらの組織をもとにして一層の進展をはかろうということです。

今年度は、市民のみなさんから、地域子ども会とはどんなものかを知ってもらうことを中心に進めたい――と考えています。

四十九年度は、市内の数地区に地域子ども会を組織していただき、これを中心に一層の理解を深めてもらいます。

五十年度は、さらに実践と研究を深め、同一地域内に住む子どもの遊びや活動が健全になるようにはかっていきたいと考えています。

そこで今回は、少しでも大ぜいのみなさんから子ども会のことなどについて理解してもらうため、その組織などについてかいつまんでご紹介してみたいと思います。

子ども会には植物採集や自然観察なども大切な活動の一つです

遊びと子ども

遊びは、子どもの仕事だともいわれますが、これを子どもまかせにして放っておいては、健全な育成は期待できません。

ものごとを考える力も人生経験も乏しい子どもたちが、いつも健全な活動ばかりをするとは限らないわけです。

危険なことや、よくない遊びに興味をもったり、よくないとわかっていても、集団のいきおいで悪い方向に進んだりすることがあります。

そこで、子どもの集団がまちがった方向に進んだりしないように、さらに遊びの意義を高めるためにも、おとなのあたたかい愛情に見守られた子どもたちの集団（子ども会）がぜひ必要となるのです。

子ども会とは…

子ども会は同じ地域に住む子どもたちが、遊び仲間を土台として、日常の遊びや活動を一層効果的に組みたて、運営される集団です。

子ども会の運営は、子どもたちが相談して準備し、実行するのが理想です。ですからおとなからみたら、はがゆいこともありましょうが、あたたかく見守り、子どもの自主性や社会性を伸ばすようにしたいものです。

適切な指導のもとで、自主的に運営される子ども会がのぞまれます。

おとなの協力は

子ども会の活動は、できるだけ子どもたちの自主運営にまかせますが、より活発に、より円滑になされるように、側面からの援助をするおとなの組織（子ども会育成会）が必要となります。

育成会は、子どもの親はもちろんのこと、地域のおとなが一体となって組織し、

○…活動施設や設備の確保
○…指導者の確保、育成
○…財政援助
○…諸環境の改善、浄化
○…地域意識の高揚

――など、子ども会活動の条件整備が中心になります。

活動は

子ども会で行なわれる活動には、次のようなものがあります。これらの活動は、できるだけ年間をとおして行われることがのぞましいものです。

▽運営的活動…総会、役員会班の相談、反省会など
▽体育的活動…スポーツ、ハイキング、キャンプ、サイクリングなど
▽教養的活動…勉強会、写生会、植物採集、演劇など
▽奉仕、生産的活動…小さな親切運動、花いっぱい運動、清掃奉仕など――です。

部屋1電話時代のエース・RonRon・電話線1本で4台までOK・RonRon・秘話スイッチ付き・RonRon・
ナウなあなたに
ホームテレホン RonRon（ロンロン）
心をつなぐ 新津電報電話局
お部屋どうしの話しもOK・RonRon・「ごはんですよ」と家中を一斉に呼べる・RonRon・軽快なチャイム

勧めたい加算年金制

―将来の受給額が増やせます―

国民年金から老齢年金の支給ができるようになって、今年で三年目を迎えました。

現在市内には、保険料を納め終わって年金を受けているかたたちが、すでに二百三十八人にもなりました。また、そのために支払われる年金額は、千二百万円ほどになっています。

近ごろでは、よくこれらの受給者のみなさんから「割り増しの保険料を払うから、もっとたくさん年金がもらえないものか…」という相談を受けます。しかし、年金を受けはじめるようになってからでは、もう遅いのです。ですが国民年金では、そういうみなさんからの強い要望にこたえて、所得比例制（加算年金制）という制度を設けています。これは、決められている保険料額五百五十円に、この所得比例保険料として三百五十円をいっしょに納めてもらうと将来、割り増しの年金がもらえるという制度です。

市内には、すでに六百人ほどの人がこの加算保険料を納めていますが、まだまだ割り増し年金がもらえるこの制度を理解している人が少ないようです。

このため市では、将来の年金受給時を考え、被保険者のみなさんから有利なこの制度に全員入っていただくよう、地域での説明会などを開いて年金委員のみなさんとおすすめしています。近くあなたの地区にも、市の年金係が出向いて、年金についてのいろいろな説明会がもたれます。区長や年金委員におききしてぜひご出席ください。

年金保険料のかけ忘れは？ 早めに納入を

国民年金保険料の納入期限（七・八・九月分）は、九月の末日です。まだ納入していないかたは、忘れずに納めましょう。

保険料を忘れて納めなかったり、納めるのが遅れてたりすると、今度納めるときに額がかさんで納めにくくなり、場合によっては、せっかくの年金がもらえなくなることもあります。

納期限内には、キチンと納めるように準備をしておきましょう。

社会福祉事業功労者
酒井三直（朝日）、阿部タマ（東町一）

母子家庭自立更生者
稲垣フミ（覚路津）

福祉の向上めざして

活発に意見を交換

社会福祉大会開く

今年で十六回目の市社会福祉大会が、去る九月四日、記念公会堂で開かれました。

この大会は、私たちが生活していく中でいろいろと多くある市民福祉の問題についてその焦点を探りながら、明るく豊かな〝福祉あるまち〟の向上に役立てようと、毎年一回開かれているもので、この日、民生（児童）委員、公私社会福祉事業団、社会福祉協議会、共同募金会などの関係者が集まり、意見発表やそれぞれにもちよった問題などについて、活発に意見を交換しました。

意見発表では▽心身障害児者の福祉増進 ▽妊産婦の福祉対策 ▽社会福祉の振興――について、四人のかたがたから発表が行なわれました。

また、昨年度の大会で決議された低所得者、身障者、老人などに対する福祉対策について大幅に進展をみた処理状況なども報告されました。

なお、この日社会福祉事業に永く勤続されて功労のあった人たちなどに、市長から表彰状が贈られました。表彰を受けたかたは次のとおりです。

（敬称略）

社会福祉事業永年勤続功労者
○民生（児童）委員…加藤富一（本町四）、五十嵐シズエ（出戸）
○民間社会福祉団体役員…青木悟（秋葉一）
○民間児童福祉施設役員…高野高資（小口）、佐藤貞輔（六郷）
○民間児童福祉施設職員…長谷川美恵子（本町二）、高橋和子（新金沢町）、鳳閣サト（本町二）
○社会福祉協議会職員…小島静子（柄目木）

敬老の日

七十五歳以上のお年寄りに
記念金品贈り 長寿をお祝い

市では、今年も九月十五日の「敬老の日」に、七十五歳以上のお年寄り千三百六十五名のかたがたに対し、記念品などを贈って、長寿をお祝いすることにしています。

●七十五歳以上のかたがたに記念品とお菓子
●八十五歳以上のかたがたに敬老金と記念品・お菓子
●九十歳を迎えられるかたがたに、敬老金・記念品・お菓子のほか、県から贈られる「座布団」を市長がお宅を訪問して伝達します。

ウェディングドレス お色直し
新婚旅行着大好評
洋装の きむら TEL (2)1495

パウダーアイシャドウ
●6種●新色1種追加
●各2,000円
資生堂シフォネット
北越銀行がとなり 第四銀行が向い。
マツヤ 本町2丁目 TEL (2)0418